

公益財団法人東京都スポーツ文化事業団 東京都埋蔵文化財センター

●リケイ考古学ワークショップ

縄文土器に残された小さな「あな」。外から眺めただけでは何の「あな」かよくわかりませんが、シリコン樹脂で型取りして観察すると、ママやエゴマといった植物のタネの跡が見つかることがあります。

このワークショップでは、たくさんの縄文土器から「あな」のある土器を探し、シリコン樹脂で「あな」のレプリカを作ります。拡大鏡や顕微鏡でレプリカを観察し、縄文人がどんな植物を利用していたか考えてみましょう。

日時：令和3年1月16日(土) 10:00～15:00

募集人数：8名

申込み：往復はがき(必着)又は、ホームページ内イベント申込入力フォームにより 令和3年1月4日(月)までにお申込み下さい。応募多数の場合は抽選

会場：東京都埋蔵文化財調査センター



シリコンを注入

圧着レプリカ完成

●第5回文化財講演会

令和2年度企画展示『リケイ考古学 イマドキの探ると守る』に関連し、理化学的な手法による分析によってわかること、最新の研究成果などを当センター調査研究員が講演します。

日時：令和3年2月27日(土) 13:30～15:30

募集人数：70名

申込み：往復はがき(必着)又は、ホームページ内イベント申込入力フォームにより 令和3年1月25日(月)までにお申込み下さい。応募多数の場合は抽選

会場：東京都埋蔵文化財調査センター

■問合せ先 東京都埋蔵文化財センター
経営管理課広報学芸担当
〒206-0033 東京都多摩市落合 1-14-2
電話：042-373-5296 (平日のみ)

ホームページ：<https://www.tef.or.jp/maibun/event.jsp>

アクセス：京王線・小田急線・多摩モノレール
「多摩センター駅」下車 徒歩5～7分

※上記以外にも講演会・上映会を企画中です。HPにて随時お知らせいたしますのでそちらをご覧ください。

※また、新型コロナウイルス感染拡大状況によって、予定が変更になる場合がございます。ご来場前にお電話での問い合わせ、HP・Twitterなどでご確認の上お越しください。

東京都立図書館

乳幼児から高校生までの読書活動を支援するため、様々な種類の冊子を作成し、HPに掲載しています。乳幼児や小学生への読み聞かせに役立つ『しずかなひととき』や『読み聞かせABC』では、読み聞かせのコツの他、お薦めの本を紹介しています。家庭での読み聞かせにも利用できます。文字を覚えたての小学校低学年の子供向けの『ひとりでもめるよ』、中学生向けの『扉を開けて—中学生のあなたにおくる56冊の本—』、高校生向けの『TAMA SELECTION—高校生のためのおすすめ本200冊—』『羅針盤—高校生のためのノンフィクション49冊—』など、たくさんのブックリストがあります。冬休み、子供に本の魅力を伝える絶好の機会です。是非、ご活用ください。



■問合せ先 東京都立多摩図書館
〒185-8520
東京都国分寺市泉町2-2-26
電話：042-359-4020

ホームページ：<https://www.library.metro.tokyo.lg.jp>



高尾の森わくわくビレッジ

●ひとり親家庭のための1DAYプログラム

レクリエーションや調理プログラムをしたり、大人は交流会、子供たちはボランティアリーダーと遊んだりして、感染症に配慮しつつ家族間の交流を深めるプログラムです。

※新型コロナウイルスの状況により中止となる場合がございます。

実施日：令和3年2月7日(日)

対象：5歳～6年生のひとり親家庭の親子(子供は兄弟姉妹での参加可)

募集人数：10組

参加費：お一人様1,100円

申込み：往復はがき(消印有効)に郵便番号、住所、参加者全員の氏名(フリガナ)、年齢(学年)、電話番号をご記入の上、令和3年1月12日(火)までにお申込みください。応募者多数の場合は抽選。

■問合せ先 高尾の森わくわくビレッジ「1DAYプログラム」係
〒193-0821 東京都八王子市川町55
電話：042-652-0911

ホームページ：<https://www.wakuwaku-village.com/>